

「平成31年度に実施した仕事」の振り返りシート（A：裁量有）

記入日 令和 2 年 4 月 1 日

事業名称		都市計画事務費 [用途地域等照会対応事務]										
予算科目	款 8	土木費	項 3	都市計画費	目 1	都市計画総務費	事業番号	3				
事業の種別	<input checked="" type="checkbox"/> 市単独 <input type="checkbox"/> 補助対象 <input type="checkbox"/> 市が実施することが法律等で義務付けられているもの(市の上乗せあり)											
担当部署・課長名	都市計画			課			都市計画			係	課長名	神山 尚
この仕事は、どの【施策】の課題を解決するための手段ですか。							施策番号	4 - 1				
【施策名】 市街地の整備							総合計画書 (ページ)	83				
1 この仕事の目的	① 誰(何)を対象にしていますか。 主に土地利用や建築行為を行う事業者等				① ①の対象数や量を、あらわすもの(対象指標)				照会件数			
	→											
	② ①をどのような状態にしたいのですか。[簡潔に] 建築物の建築等を行う際に必要となる、用途地域等都市計画に関する情報を提供する。				② ②の状態になった数・量をあらわすもの(成果指標)				照会への対応実績(照会件数/対応件数)			
→												
③ そのために何をしましたか。 窓口や電話による用途地域等の照会に対し、職員がその場で調べて対応する。				③ ③をどのくらい行いましたか(活動指標)				対応件数				
→												
2 指標の推移			単位	過去2年間の実績		当該年度	成果目標					
				平成29年度実績	平成30年度実績	平成31年度実績	令和2年度目標	令和3年度目標				
	対象指標	①の数値	件	1,807	1,913	1,697						
	成果指標	②の数値	%	100	100	100						
	目 標	②の目標値	%	100	100	100						
		目標値設定の考え方										
		活動指標	③の数値	件	1,807	1,913	1,697					
3 経費	事業費(実績)		円	462,834	0	0	※人件費の所要人数は、基本的には「人」で表わしますが、一時的な仕事については時間数での表示も可とします。その場合単位を「時間」に変更してください。 人件費(再任用職員以外) 年間単価は、8,310,000 円 時間単価は、4,300 円 で計算してください。 【算出根拠】平成30年度決算数値。 (退職手当組合負担金、共済費も含む。)					
	財源	一般財源	円	462,834	0	0						
		特定財源	円	0	0	0						
			(うち受益者負担)	円	0	0						0
	人件費(目安)	所要人数(再任用以外)		人	0.4	0.4						0.4
		所要人数(再任用)		人	0.0	0.0						0.0
		職員人件費(再任用以外)		円	3,301,200	3,297,600						3,324,000
		職員人件費(再任用)	円	0	0	0						
事業費+人件費		円	3,764,034	3,297,600	3,324,000							
4 環境変化等	(1) 開始年度		不明 年度									
	(2) 環境の変化		特になし									

事業名称	都市計画事務費 [用途地域等照会対応事務]			
担当部署・課長名	都市計画	課	都市計画	係 課長名 神山 尚

5 市民等の意見	この仕事に関して、平成31年度中に寄せられた市民・議会等の意見、また、市民・サービス利用者等の実態やその意識について	
	特になし	
6 市民協働	(1)この仕事の実施にあたり、市民協働に取り組みましたか。取り組んだ場合、取組手法欄の種類から番号を選択し、取組手法欄に番号を記載してください。(複数回答可)	
	<input type="checkbox"/> 取り組んだ <input checked="" type="checkbox"/> 取り組まない	取組手法： 【取組手法の種類】 ①共催 ②実行委員会・協議会 ③事業協力 ④事業委託 ⑤補助・助成 ⑥情報提供・情報交換（広報媒体： ）⑦後援・場の提供 ⑧その他（ ）
	(2)令和2年度に向け、さらに適した協働の形態とするために「考え」「気付いた」点	
7 課題	(1)平成31年度に課題とした内容（「平成30年度に実施した仕事」の振り返りシート7課題（3）を転記）	
	特になし	
	(2)(1)の課題解決に向けた取組や、事務改善など、平成31年度に実施したこと。	
	特になし	
8	(3)(2)を踏まえた今後の課題（仕事の最適化・合理化の提案）	
	特になし	
8	施策貢献状況（この仕事は、総合計画（基本計画）に掲げる課題の解決手段になっているか。）	
	施策名：市街地の整備 <input checked="" type="checkbox"/> なっている <input type="checkbox"/> 環境の変化等により成果が減少している <input type="checkbox"/> 類似の事業が他にあり改善の余地がある(事業名：)	
9 今後の方向性	(1)仕事の方向性（「7 課題（3）」の課題及び「8 施策貢献状況」を踏まえた具体的な改革・改善案など）	
	<input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 【取組内容】 都市計画の情報を正確に提供していく	
	(2)上記(1)の取組にあたり、克服すべき問題点、必要な調整・準備等 引き続き職員の知識向上に努める	